

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	特発性肺線維症における抗線維化薬治療と気胸・縦隔気腫発症の関連性についての検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	呼吸器内科 赤松泰介
研究期間	2019年10月～2020年9月
対象者	2009年1月より2019年5月までに当院に通院された特発性肺線維症患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	特発性肺線維症は肺が脆くなっており、肺に穴があいて空気が漏れる気胸や肺と肺の間に空気が入る縦隔気腫という合併症を発症することが知られています。一方、ピレスパやオフエブなどの抗線維化薬は組織が脆くなるリスクを有していることが報告されています。気胸や縦隔気腫発症と抗線維化薬治療の関連について調べることを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）・臨床データ（画像検査結果、肺機能検査、血液検査など）・転帰（気胸や縦隔気腫の発症、急性増悪の発症など）・抗線維化薬やステロイドなど治療薬の種類
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考える範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 呼吸器内科 赤松泰介 代表 054-247-6111